

課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業（実社会対応プログラム）
研究テーマ公募型研究テーマ 研究概要

課題

人口減少社会における多様な文化の共生をめざすコミュニティの再構築

研究テーマ名

人口減少社会における包摂と継承—「最先端」秋田からの提言

責任機関

公立大学法人国際教養大学

研究実施期間

平成30年10月～2021年9月

研究プロジェクトチームの体制

研究代表者等の別	氏名	所属機関・部局・職名
研究代表者	熊谷嘉隆	国際教養大学アジア地域研究連携機構 教授・機構長
<u>グループ1</u>		
グループリーダー	秋葉丈志	国際教養大学グローバルスタディーズ課程 准教授
分担者	嶋ちはる	国際教養大学日本語プログラム助教
分担者	橋本洋輔	国際教養大学日本語プログラム助教
分担者（実務者）	玉井 寛	医療法人正和会事業管理部
<u>グループ2</u>		
グループリーダー	豊田哲也	国際教養大学アジア地域研究連携機構准教授
分担者	中川秀幸	国際教養大学グローバルビジネス課程助教
分担者（実務者）	小田野直光	秋田県仙北市 総務部 地方創生・総合戦略統括監
分担者（実務者）	薄井伯征	秋田県大潟村 産業建設課 課長補佐
<u>グループ3</u>		
グループリーダー	熊谷嘉隆	国際教養大学アジア地域研究連携機構 教授・機構長
分担者	根岸 洋	国際教養大学アジア地域研究連携機構助教

分担者（実務者）	河村 勝	秋田県秋田市 観光文化スポーツ部観光振興課 課長補佐
分担者（実務者）	伊藤 直子	秋田県男鹿市 観光文化スポーツ部文化スポーツ課 副主幹

配分（予定）額

（単位：円）

平成30年度	平成31年度 （2019年度）	2020年度	2021年度
1,924,000円	4,270,500円	4,270,500円	2,087,800円

※平成31年度（2019年度）・2020年度・2021年度については予定額

研究目的の概要

本研究は、人口減少並びに少子高齢化で全国の「最先端」にある秋田県において、従来の地域性や伝統を尊重しつつ、外国人材等多様なプレイヤーを包摂した新たな地域づくりをどのように行っていくべきかを、同県で多様な人材の受け入れ・養成を先導してきた国際教養大学の専門的知見と自治体等の実務者の視点・経験を結集して提言することを目的とする。大都市圏とは異なる地方の実情に即し、かつ学術的視点に裏付けられた調査研究を行うことで、今後の地方社会のあるべき姿をモデルとして提示する点に意義がある。

研究計画の概要

各グループとも、平成30年度から2020年度にかけてワークショップや研究会を開催しながら知見を集積しつつ、自治体等に属する実務者の協力を得て、秋田県を中心とした実地調査を行う。これらを基盤として実践可能な「包摂と継承の枠組み」についてのモデルを提案する、全グループ合同の最終報告会を2021年9月に公開で行い、報告書を刊行する。